2020(令和2)年11月
習志野市男女共同参画社会づくり情報紙
第48号

きらきら Kira Kira

特集　絵本で学ぶ男女共同参画

絵本の中には、「男らしく」や「女らしく」だけでなく、「自分らしく」生きることの大切さを教えてくれるものや「母親の働く姿」を描いたもの「父親が家事や育児に参画」するものなどジェンダーの視点や男女共同参画を重視した作品が多く見られます。

新型コロナウイルス感染防止のため、子育て中の６人のお母さんと２歳から小学４年生までの１１人の子どもたちに、「きらきら」編集委員５人も加わり、リモートで２冊の絵本の読み聞かせを行いました。

読み聞かせ 1 冊目

「おんぶはこりごり」

アンソニー・ブラウン　著
藤本　朝巳　訳
平凡社　発行　2005 年

【絵本のあらすじ】

ママは毎日家族の世話で大忙し。うんざりして置手紙を残し家を出て行ってしまいました。残されたパパと二人の息子は、これまで食器洗いや洗濯もしたことがなく、食事もろくに作ることができません。やがて家じゅうが汚れ、冷蔵庫の食料も底をついてしまいます。３人はとうとう豚に変身し、パパは、「はいまわって、くいものをさがすんだ」と叫びます。

３人が途方に暮れていたところに、家出していたママが帰ってきました。それからは、みんなで家事を分担するようになりました。

子どもの意見

・お父さんが豚になったところがおもしろかった。
・家事は誰がやってもいいのに、ママが全部やっていたから大変そう。
・いつも家事をお母さんに任せていたから、お母さんがいなくなったら大変なんだと思った。
・お母さんが家を出て行ってしまって、お父さんがかわいそう。

お母さんの意見

・3 人が豚になっていく姿や部屋がぐちゃぐちゃになっていくところなど、視覚的にも感覚的にもわかりやすく表現されていた。
・絵本はお母さんが帰ってきて「めでたし、めでたし」だけど、現実はどうかなと考えます。
・お母さんの気持ちが表現されている。ぜひお父さんに読んでほしい。
・家事はお母さんの仕事と決めつけないことが大切。同時に性別役割分担により、自分も夫に任せきりにしているところがあると思った。
・夫が家事をする姿を見ている子どもであっても、「お父さんがかわいそう」という発言について、幼い頃から性別役割分担が浸透していることに気づかされた。
・子どもにも性別役割分担の固定観念なく、さまざまなことにトライしてもらいたい。
・家の中のことは女性の仕事だ、とするのではなく、お父さんや子どもたちが自分にできることを考え行動することが一番理想だと思いました。
・家族がお互いに思いやりの心をもって、生活していくことが大切だと感じました。また日常生活において、子どもに大人の先入観を植え付けないように、心がけていこうと思いました。

読み聞かせ 2 冊目

「女と男のちがいって？」

プランテルグループ　文
ルシ・グティエレス　絵
宇野　和美　訳
あかね書房　発行　2019 年

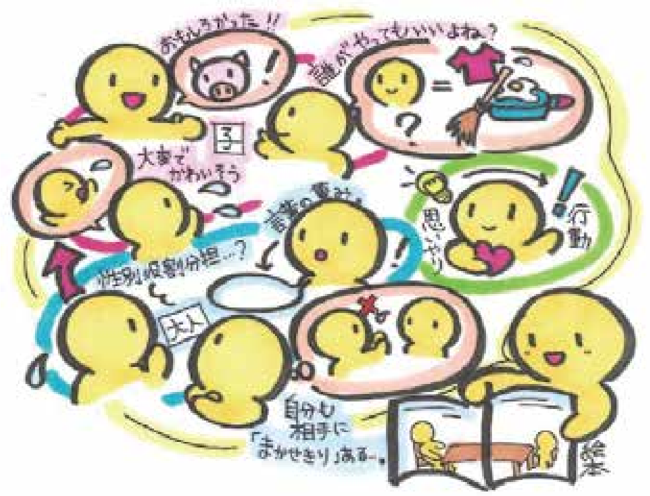
【絵本のあらすじ】

女と男って何がちがう？ちがうのは体のつくりだけだ。でも、それ以外にもちがうところがあるように思える。女と男のちがいはいったいどうして、どこからくるのだろう。

編集委員の意見

・絵本の「女の子と男の子はいつもちがうことばをかけられ、べつのことばかりするうちにちがってくる」という部分が心に残りました。私たちは知らず知らずのうちに子どもたちに（性別によって）ちがうことばをかけているのかなと自分の発したことばの重みを感じました。
・2 冊の絵本とも、当たり前のことが絵本になっていて感激しました。絵本の中にも、いい素材があると改めて感じました。
・子どもは身近にいる大人の影響を受け、成長している。小さな頃から本に接するというのはとても大事だと思います。
・2 冊とも楽しい絵本で、大人にも読んでほしいと思いました。年齢が上の世代は、まだまだ家事分担はうまくいっていないように思います。
・日本のジェンダーギャップ指数*は、世界と比べ遅れています。その中で私たちができることは、身の回りの小さなことから改善していくことではないかと感じました。コロナの影響で夫婦が家にいる時間が長くなった今、家事の分担を見直していくチャンスだと思います。

＊裏表紙「きらきら★キーワード」参照



イラスト：池永　良恵

読み聞かせを終えて

国は、男女共同参画社会基本法第４条（平成 11 年 6 月 23 日施行）で固定的な性別役割分担の解消を基本的理念の１つに挙げています。

しかしながら、今回の絵本の読み聞かせの参加者の意見からもわかるように、「男性は仕事」「女性は家事・育児」という固定的な概念はいまだに私たちの周りにあるようです。

子どもは、さまざまな人との出会いや環境に影響を受けて、成長していきます。絵本もその一つであり、今回は、性別にとらわれず個性を伸ばしてほしいとの願いのもと、読み聞かせを行いました。

参加した大人も、これまでの経験や築いてきた価値観について、もう一度考えてみるきっかけとなったようです。

少子高齢化など、私たちの生活をめぐる状況が変化している中で、性別による固定的な役割分担にとらわれず、誰もが一人の人間として、あらゆる分野で個性と能力を発揮しながら、生きてゆきたいものです。

リモートで読み聞かせを行いました。

Special Thanks

今回の絵本の読み手は、学校おはなし会で活躍されている「実籾おかあさん文庫」の大竹あかねさんにご協力いただきました。

【今号で紹介した 2 冊は・・・】

①「おんぶはこりごり」
　絵中に隠れた仕掛けがいくつもあり、何度読んでも楽しめます。
②「女と男のちがいって？」
　原作は 40 年あまり前にスペインで出版された「あしたのための本」シリーズ全 4 巻の 1 冊。
　どちらの本も市内図書館で貸出し可能です。

図書館推薦！

男女共同参画に関連するおすすめ図書リスト

書名	著者名	出版社名
働き方の男女不平等　理論と実証分析	山口　一男／著	日本経済新聞出版社
女も男も生きやすい国、スウェーデン	三瓶　恵子／著	岩波書店
男の子でもできること　みんなの未来とねがい　（世界に生きる子どもたち）	プラン・インターナショナル／文	西村書店
男女平等はどこまで進んだか　女性差別撤廃条約から考える	国際女性の地位協会／編	岩波書店

こちらで紹介した以外でも図書館で貸出ししています。
お気軽にお問合せください。
習志野市立中央図書館　047（475）3213

習志野市男女共同参画推進団体インタビュー

男女共同参画社会の実現に向けて、市と共に協力して活動を行う市民団体である「習志野市男女共同参画推進団体」を紹介します。

ちば菜の花会　習志野支部

設　立：2018 年
会員数：25 人
支部長：伊藤　邦子さん

支部長　伊藤（いとう）邦子（くにこ）さん（左）
連絡係　松田（まつだ）敏子（としこ）さん（右）

「ちば菜の花会　習志野支部」は「ちば菜の花会」の支部として 2018 年に設立しました。市民活動への理解と支援協力が得られること、また交通の便の良さもあり、男女共同参画センターを拠点に活動することとし、習志野市男女共同参画推進団体に登録しました。

習志野市の男女共同参画社会のより一層の実現を目指し、活動を続けています。昨年度は習志野市男女共同参画週間事業、市民団体 PR 週間事業にも参画しています。

新型コロナウイルスの感染が拡大し、思うように集まれない現在は、メールで連絡を取り合い、会報などを作成し、会員との連携を図っています。

本部の「ちば菜の花会」は 2003 年に設立し、千葉県全域の男女共同参画の向上を目指しています。主な事業として、男女共同参画についてさまざまなテーマで講師を招いた講演会やフォーラムなどを開催して、学習・意識啓発活動をしています。また、地域交流会は県内各地の方々や行政と会員が交流を深めている場です。千葉県と連携した県民提案事業にも実績があります。年 3 回の会報、年 1 回の活動報告書も発行しています。

【問い合わせ】TEL/FAX　047(454)5279

（パープルリボン）は女性に対する暴力根絶のシンボルです。
11 月 12 日～25 日は女性の人権尊重のための教育の充実を図る「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

女性の生き方相談

＊無料 ＊要予約 ＊秘密厳守 ＊市内在住・在勤・在学者対象

◎ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス）　◎夫婦
◎家族　◎人間関係　◎自分自身の生き方　など

＜面接相談＞女性の専門相談員があなたと一緒に考えます。

日時：第 1 金曜　午後 1 時 30 分～3 時 10 分・4 時～7 時 40 分
第 2・4 火曜、第 3 木曜、第 3 金曜　**1 回 40 分**
午前 9 時～11 時 40 分・午後 0 時 30 分～4 時 10 分

場所：サンロード津田沼 6 階 市民相談室

申込：習志野市男女共同参画センター（ステップならしの）
047-453-9307　予約受付　平日 午前 8 時 30 分～午後 5 時　土曜 午前 9 時～午後 5 時

編集委員のおすすめ図書

男の子でもできること　みんなの未来とねがい

プラン・インターナショナル　文
金原　瑞人　訳
西村書店　発行　2020 年

子どもの権利を推進し、貧困や差別のない社会を実現するために世界 70 か国以上で活躍する国際 NGO が出したもの。編集子が幼少の頃経験した懐かしい原風景も。他の場面でも終戦前後のいくつもの既視感が次々と。戦後 75 年、日本では男女平等のかけ声が身についているのでしょうか。男の子も女の子も、のびのびと健やかに育つ土壌になっているのでしょうか。

本のタイトルをよくかみしめて、誰もが幸せに生きるために、大切な問いを投げかけている写真絵本です。お子さんたちと一緒に手にとって語り合ってください。

きらきら★キーワード

このコーナーでは、男女共同参画に関する今話題のキーワードや数字などを紹介します。

ジェンダー

「男性＝仕事」「女性＝家事・育児」こうした先入観は私たちの周りにもよく見られます。男女の違いは体のつくりのほかに、社会的役割などの違いがありますが、ジェンダーとは社会的、文化的に形成された性別のことをいいます。

男女共同参画の視点から国際機関「世界経済フォーラム」は、ジェンダーギャップ（男女の格差）を教育、健康、経済、政治の 4 分野で指数化しています。2020 年版報告書によると、日本は 153 か国の中で 121 位と前回の 110 位から後退しました。教育と健康は高得点ですが、経済では所得や管理職の数などで男女格差があり、政治分野では国会議員や閣僚に占める女性の割合が低いことがデータから読み取れます。

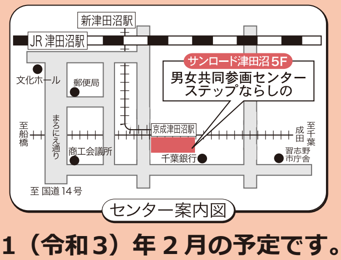
アンケート実施中！

今後のより良い紙面づくりのため、記事内容等に関するアンケートを実施しています。アンケートの内容は統計的に処理され、特定の個人が識別できる情報として公表されることはありません。皆さんの率直なご意見、ご感想をお聞かせください。

【回答方法】
右記の QR コードから専用メールフォームにアクセスし、各質問項目を回答して「送信」を押してください。

習志野市男女共同参画社会づくり情報紙
きらら Kira Kira きらら

発行年月	2020（令和 2）年 11 月
編集・発行	習志野市男女共同参画センター（ステップならしの）
所在地	〒275-0016　習志野市津田沼 5-12-12　サンロード津田沼 5 階
TEL	047（453）9307
FAX	047（453）9327
開館時間	平日　午前 9 時～午後 9 時・土曜　午前 9 時～午後 5 時



センター案内図

「きらきら」は、公募による編集委員と協働で企画・編集を行っています。

次回発行は 2021（令和 3）年 2 月の予定です。